



# 阿戸中だより

校訓  
「自主・敬愛・責任」

平成22年  
10月号

広島市立  
阿戸中学校

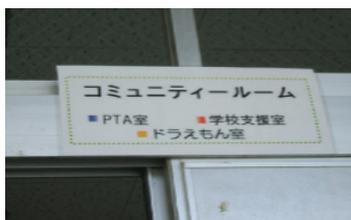
いっきに秋が来た感じです。コスモスや彼岸花が例年より遅く目を楽しませてくれています。中学校では、10月8日に前期が終了します。半年の学びがどうであったか、自分自身でふり返ることが次なるステップでジャンプするためには必要なことです。渡された通知表をもとに、まずは自分が良かったところ、不十分だったところを確認して、後期は、何をどう頑張るのか、ぜひ目標を立てて下さい。目標をはっきり自覚すると行動に移せます。

## ☆9月の出来事 アラカルト☆

### ☆地域参観日(9/8)多くの方にご来校いただき、ありがとうございました。

初めての地域参観日を小学校と合同で行いました。お子様が卒業されて久しぶりに授業を参観して下さった方々の新鮮なご意見をお聞かせ頂きました。ありがとうございます。これを機会に、折に触れ、中学校へ足を運んで下さればうれしいです。

その時の居場所づくりに、**コミュニティールームを開室**しました(技術等2F)。長テーブルと棚、冷蔵庫、流しとそろっています。地域の方々のちょっとした会合、PTAやドラえもんバンクの方々の控え室に、またおしゃべりや、囲碁・将棋を打ちに来て頂いてもかまいません。きっと子どもたちが寄ってくると思います。ねらいは、地域の方々に気軽に学校に来て頂くことで学校の高い敷居を低くすること、子どもたちと日常の中でふれあって頂くことで、地域と学校が一緒になって子どもたちを見守り、育てる環境になっていくことです。



どうぞご利用下さい。お気軽にお電話下さい。空いていればいつでもどうぞ!!



## ☆今月の小・中連携 ひとこま☆



小1と中3の給食交流です。  
お世話をする3年生は  
いきいきと楽しそうでした



小5の授業をしている井上先生です。  
子どもたちはきびきびした動きでしたよ!

## 職場体験(9/14~16)では大変お世話になりました。

体験中は目をきらきら輝かせて一生懸命働いていた子どもたち、1日終わっての終了報告は、本当にぐったりした様子でしたが、3日間で大きな何かを感じ、つかんだのではないかと思います。担任の先生によると、子どもたちに少し変化が見られたようです。テストの取り組みでは気合いが感じられ、授業でも意欲と集中力がUPし、何より前向きに努力する姿が見られるようになったとのこと。学校と親では指導しきれないものを地域の方々に助けていただきました。ありがとうございました。

### \*\*\*\*くん(阿戸保育園)

僕が職場体験をして一番印象に残ったことは、子どもたちが寝ているときにいろいろな作業をしたことです。小物づくりや、砂・土を運ぶ力仕事などをしました。力仕事では僕たちでも腰が痛くなるような仕事を、女性の先生がやっていました。これを1日だけではなく何日もやっていると考えるとすごいなあと思いました。子どもの面倒を見るのも簡単ではありませんでした。イタツラな子もいるし、甘えてくる子もいっぱいいました。そのような子が何人もいるクラスを1人や2人で面倒を見るなんてすごいと思いました。でもうれしいことや楽しいこともありました。子どもの笑顔にはとても癒されます。保育園での職場体験ができて本当に良かったです。

### \*\*\*\*くん(ノムラストア熊野店)

今回の職場体験学習でいろんなことを知ることができました。僕はノムラストア熊野店で働きました。時間には絶対遅れない、返事と挨拶はするかしないかで相手にどう思われるかが全然違う、指示を受けたらすぐにやるなど、当たり前のことを改めて確認し、大変な仕事に耐える忍耐力が必要だということなど、学校では知ることができないことも知ることができました。今回の体験は非常に疲れましたが、けっこう楽しかったし、すごくいい経験になりました。この体験を忘れずに生かしていきながら、頑張ろうと思います。

真剣さが伝わってくる働きぶりです。



たくさん褒めていただきました!

## 敬老会(9/20)で、みんなで作ったプレゼントをお渡ししました。

晴れやかな敬老会のお手伝いに参加させて頂いて、子どもたちは多くのことを学ばせて頂きました。

### 総合5班 \*\* \*\*さん

私は総合5班の敬老会の担当でプレゼントの用意をしたりしました。プレゼントを用意するときに大変だったことはプレゼントの数が三十個くらい足りなくて、4人で足りないプレゼントをつくらなければいけなかったことです。作ることは大変だったけど、敬老の日に喜んで下さったので、良かったです。普段は地域の方とお話することがあまりないので、とてもよい経験になりました。



中学生が出席者の方にリボンを付けて、お席に案内します。



おむすびとお漬け物、お汁をごちそうになりました。

## 町内清掃(9/29)



阿戸公衛協の方々、保護者の皆様、小学生とも一緒に清掃活動になりました。公衛協様にはジュースも頂きました。



### 総合5班 \*\* \*\*くん

町内清掃の企画をして大変だったことは、小学校や公衛協の方々との、慣れない電話やお会いしてからの調整作業でした。でも、無事に終わって良かったです。

みんなが取ってきたゴミを集めると結構多く、電池などの危険なものもありました。学校の庭には袋が足りないくらいいっぱい草がありました。

地域や保護者の方、小学生も一緒にやったので、阿戸町内がきれいになりました。これを機に、ゴミを捨てる人が減ってほしいです。

## お知らせ

### ◇10/31(日)は、合同文化祭&ふれあい講演会 &あーとミュージックフェスタの 一日です!

ぜひ、ご家族そろってご来校下さり、お楽しみ下さい。

(詳しくは別紙参照)



### ◇11/17(水)は、3年生と高齢者との交流会です。

お世話になります!

## 阿戸中のフレッシュ教職員その5

### 国語科担当 湊谷 理恵子先生

今年の4月から阿戸中学校へ赴任して参りました国語科の湊谷理恵子です。阿戸中学校の皆さんとはもう半年近く一緒に勉強してきました。

生徒の皆さんの第一印象は、とにかく「元気」でした。私が初めての授業で緊張していたときも、皆さんの明るい笑顔や元気なあいさつでとても勇気づけられました。これからも元気いっぱい楽しく国語の勉強を頑張りましょう。

## 子育てコーチング

### 1「援助(ヘルプとサポート)」その2

さて、息子は「ありがとう!期待に応えてがんばりにやるぞ!!」と行動に移したでしょうか?

1週間経っても、1ヶ月経っても“積んどく”過去問になっていました。買って来た父親は毎日イライラですよね。「なんで、せんのんや!」

そうですね。なぜしなかったのでしょうか? 実はこれは、“ヘルプ”の行為だったのです。「任せとったらいつのことになるかわからん。」と、受験勉強のやり方を任せきれなかったのです。待てなかったのです。結局は“受験勉強のイロハを知らない子”と捉えて、“その子に代わってやってあげた”ことになるのです。本人には過去問がまだ必要ではなかったのですね。買う前に聞かなかったなあ。本人がしたことは塾に行くことでした。

こんなことは子育てをしていたらよくあることです。良かれと思ってやったことが全く本人の思いに届かず、ずれている。先が読める大人が、何も考えていない子どものペースに合わせるのは、忍耐の要ることです。つつい手を出してしまいがちです。早くやらせようとガミガミ言ってしまうがちです。小学生なら親に褒められたい方が勝るのでその通りにします。でも、思春期を迎えて“自分”を持ち始めた中学生には通用しません。言えば言うほど動かなくなったり、投げやりになったり、反抗したりします。これは中学生の正常な発達段階によるものです。だから、“ヘルプ”の子育ては中学生の親にとってはとてもしんどい子育てになるのです。

しかし、子どもはすばらしい力を秘めています。経験がないから気づかないことが多く、考えが浅いだけなのです。ヒントをやれば考えははじめます。ちょっと子どものペースに思いをやって、子どもが必要としていることを“サポート”してみましょう。子どもに係わりと、き自分の行動をちょっとふり返ってみて下さい。これは“ヘルプ”か“サポート”か。